



1 地区の概況

- ・瀬谷区平均に比べて、15～64歳の年代の比率が高くなっています。
- ・本郷二丁目は人口増加率が高く、5年未満の居住年数の人が4割を占め、高齢者の割合が低く、子どもの割合が高くなっています。
- ・地区内には、図書館や本郷公園、瀬谷中央公園、高齢者グループホーム等があります。

2 地区の主な意見

誰でも気軽に利用できる場づくり

- ・本郷地区には近くに集まれる場所が少ないです。
- ・地区内に本郷公園など公共施設がありますが、規制のため使いにくさがあります。既存施設の有効利用が望まれます。
- ・自由に予約なしで使える施設、広場があると利用しやすいです。
- ・地区内には空き家が多いので、防犯・防災上の問題からも有効利用が望まれます。

高齢者の支援

- ・一人暮らし高齢者は近所との付き合いが薄く把握しにくいので、災害時の対応について不安に感じています。
- ・老人クラブ未加入者が多く、仲間づくりが必要です。
- ・外出しにくい高齢者への対応が必要です。

地域の交流

- ・新住民が増えていますが、地域の行事などに参加する人が少ないです。

健康づくり

- ・健康増進のための施設が近くにありません。気軽に参加できる健康づくりの会が望まれています。
- ・高齢者の健康に関する情報が不足しています。

環境・ゴミ問題

- ・ゴミ捨てのマナーが悪く、ごみの分別収集開始により、混乱が考えられます。



▶▶ 3 地区で考えた地区の取組み

1 現在の取組みを推進しよう

居住 10 年未満の人が 4 割を占め、近所でも顔がわからない人が多い。

- ★情報の伝達方法を工夫する。
- ★活動の担い手を増やす。特に若い人に参加してもらえるように工夫する。

定年退職した男性が増えているが、地域の活動に参加する人は少ない。

分野	事業	実施主体
広報活動	広報誌の発行	自治会、地区社協
研修・講座の開催	高齢者向け講座	地区社協
交流・啓発事業	敬老福祉大会	連合、地区社協
	レクリエーション大会	連合
	文化祭	連合
	高齢者カラオケ大会	地区社協、老人クラブ
子育て支援	子育てお母さんの集い	民生委員・児童委員
高齢者支援	一人暮らし高齢者会食会	民生委員
	配食サービス	かしわ会
	地域のお助けパートナー	本郷第7自治会
	高齢者地域ミニデイサービス	にここにこ会
健康づくり	町ぐるみ健康づくり	本郷第1自治会

2 地域の顔見知りを増やそう

- ★定年になった人に地域の活動に参加してもらおうようにする。
- ★地域の行事への参加を増やす。

地域の活動の参加者が減っている。

ボランティアの担い手が少ない。

長く活動しているが運営方法などに支障が生じてきた。

3 気軽に利用できる場を増やそう

- ★既存施設をもっと活用したい。
- ★みんなで集まれる場づくりを検討する。

第一自治会以外自治会館がない。

地区には図書館、公園、小学校など公共施設がある。